

## 尾ノ上の風 III

第14号

学ぶ きたえる 助け合う

文責：校長 村上 正祐



## おのポップイラスト大会

計画委員会が主催して「おのポップイラスト大会」がありました。以前、学校便りにも紹介をしましたように、尾ノ上小学校にはおのポップという卒業生たちが考えてくれたキャラクターがいます。今週7日（水）にその入賞者発表と紹介が昼の児童集会でありました。

校長室スタジオからZOOMでのオンライン配信に向けて、計画委員会の子どもたちは、リハーサルからとても緊張して何度も練習をしていました。そしてようやく本番。

全校の子どもたちは各クラスの教室でオンラインの画面を見ているのですが、入賞者は事前に本人には知らされていません。突然、自分の作品が画面いっぱい映し出された子どもたちは驚きながらも、いそいそと校長室に集まって来ました。右の作品は、2年生のHさんが描いたもので、緊張して校長室に入ってきました。集まってきた入賞者一人一人に、計画委員会の子たちがインタビューしていきました。インタビューされてははずかしそうに、でも誇らしく発表しているのがとてもステキでした。計画委員会の子どもたちも自分たちが企画したイベントの実行から表彰式までを進めるのはとてもいい経験になったと思います。

終了して、ほっとした顔がとっても素敵でした。本当にナイスな企画でした。



入賞した児童作品

## 聖火トーチがやってきた

今月23日から始まる東京オリンピック。首都圏では再び非常事態宣言が出されるなど、対応が大変な状況のようです。そのような中で聖火が日本全国をリレーし、熊本県でも聖火リレーが行われました。

さて、右の写真は実際に聖火リレーで熊本県をランナーとして走られた方が使われた聖火トーチとユニフォームです。本校のPTA副会長の佐藤さんのお父様が使われたものだそうで、今回、ご厚意でぜひ尾ノ上小の子どもたちにと貸してくださったのです。しかも実際に一人一人手に持たせてもいいですということで持ってきていただきました。

早速、低学年をスタートに各クラスに回しています。子どもたちは、興奮気味にとっても大事そうに抱えておりました。来週の火曜までに全てのクラスを回す予定です。

今回、素晴らしい体験をさせていただいた佐藤さんのお父様に感謝したいと思います。



うれしそうにトーチと聖火ランナーシャツをもつ子ども（上）と TOKYO2020 のロゴ（下）